

行動科学・実装科学セミナー

第4回実装科学セミナー

演者： 島根大学医学部精神医学講座 教授

稲垣 正俊先生

演題：精神障害者のがん検診受診勧奨法の開発

日時 2021年9月10日(金) 16:00 ~ 17:00

会議ツール Zoom

※ 参加IDとパスワードはメールにてお知らせします

参加申込 <https://forms.office.com/r/SdtLbH4BUC>

参加申込メ切 2021年9月9日(木) 正午

(国立がん研究センター所属の方は参加申し込み不要です)

講師プロフィール：

広島大学卒業後、精神科で研修。その後、国立がんセンター、国立精神・神経センターで、がん患者の精神的負担の軽減、かかりつけ医療機関におけるうつ病治療、自殺予防介入試験・政策提言等に携わる。現在、島根大学で臨床、教育に従事。

セミナー要旨：

国は、死亡率減少のエビデンスが示されたがん検診を推奨しています。しかし、精神障害者はその受診率が低く、格差の是正が課題となっています。格差の実態調査、がん検診受診勧奨法（実装戦略）の開発、効果検証を進めてきた一連の研究をご紹介します。

主催：国立がん研究センター社会と健康研究センター行動科学研究部／健康支援研究部

N-EQUITY (健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム*)

*国立高度専門医療研究センター医療研究連携推進本部 (JH) 横断的研究推進費
「実装科学推進のための基盤構築事業」による活動

共催：RADISH (D&I科学研究会)、J-SUPPORT (日本がん支持療法研究グループ)

早稲田大学人間科学学術院

問い合わせ先：社会と健康研究センター 行動科学研究部 実装科学研究室 島津・齋藤

メールアドレス: impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp